

おおふなと 社協だより

2016年7月号

ふれあいネットワーク



【特集】平成27年度事業報告・収支決算状況	2~3
新評議員選任／福祉車両貸出スタート	4
ボランティアフェスティバルを開催	5
熊本地震災害への支援のかたち	5
お知らせ	6~7
輝き人	8



今月の表紙

し みずたつひこ みかこ
清水辰彦さん・美夏子さん
(大船渡町在住)

「笑顔と思いやりのある
家庭を築きたいです」

平成27年度 事業報告・収支決算状況

従来から取り組んでいた地域福祉事業、介護事業、生きがい健康づくり事業に加え、復興事業と3つの新規事業（生活困窮者自立支援事業、利用者支援事業及び成年後見制度法人後見支援事業）を実施し、地域の生活課題の解決を目指しました。主要事業の概要は次のとおりです。

生活困窮者自立支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている方からの相談を受ける窓口を複数箇所設けたほか、相談支援員が携帯電話を所持し、24時間体制で支援にあたりました。また、行政、民間企業、NPO法人等と連携協働して支援にあたることで、課題解決への即応性を図ることができました。特に、コープ東北サンネット事業が運営するコープフードバンクと食糧支援協定を締結したことでの危機的状況へも対応することができました。

- サロン開催件数　述べ576件
- サロン参加者述べ人数　4、3名
- 相談受付件数　述べ418件

復興事業

（被災者生活支援事業）

専従の生活支援相談員24名を配置し被災者世帯を継続して訪問することで見守りや安否確認を行いました。また、個々の相談や要望等を受け関係機関へつなぐ調整役を担つたほか、応急仮設住宅や災害公営住宅などでサロンを開催し住民同士のコミュニケーションを支援しました。

- 訪問世帯　1、884世帯
- 相談受付件数　述べ14、52件

（ファミリー・サポート・センター事業）

（利用者支援事業）

育児の援助を受けたい方と支援する方が会員となり、地域で子育てを相互援助する仕組みを構築し、子育て家庭の支援を図りました。

- 援助件数　延べ82件

子育て支援事業 (地域子育て支援拠点事業)

Y・Sセンター内に、地域子育て支援拠点を開設し、子育て中の親子の交流の場の提供を図りながら、子育て等に関する相談や援助活動を行いました。

- 利用者数　述べ10、870名
- 相談受付件数　述べ105件

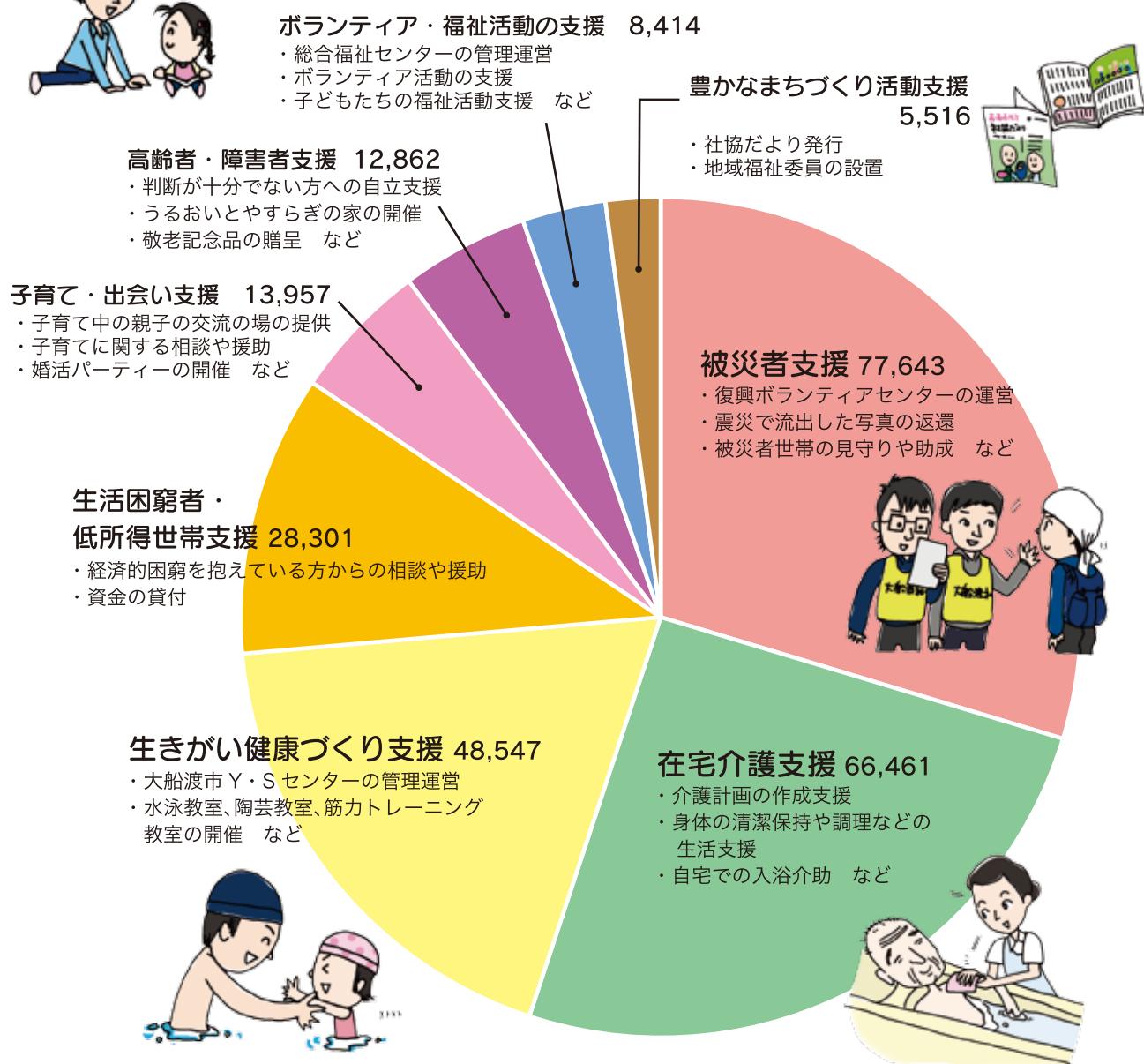
貸借対照表 (単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	148,463	流動負債	16,413
固定資産	504,486	固定負債	60,161
(基本財産)	109,389	負債の部合計	76,574
(その他の固定資産)	395,097	純資産の部	
		基本金	10,100
		基金	226,557
		国庫補助金等特別積立金	73,968
		その他の積立金	93,450
		次期繰越活動増減差額	172,300
		純資産の部合計	576,375
資産の部合計	652,949	負債及び純資産の部合計	652,949





平成27年度決算でみる支援内容 (単位:千円)



事業活動計算書 (単位:千円)

科 目		金 額
サービス	サービス活動収益計	304,690
活動増減の部	サービス活動費用計	309,198
	サービス活動増減差額①	△ 4,508
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	2,916
	サービス活動外費用計	1,952
	サービス活動外増減差額②	964
	経常増減差額③(①+②)	△ 3,544
特別増減の部	特別収益計	2,956
	特別費用計	2,956
	特別増減差額④	0
	当期増減差額⑤(③+④)	△ 3,544
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑥	175,844
	当期末繰越活動増減差額⑦(⑤+⑥)	172,300
	次期繰越活動増減差額	172,300

資金収支計算書 (単位:千円)

科 目		金 額
事業活動による収支	事業活動収入計	308,218
	事業活動支出計	312,974
	事業活動資金収支差額①	△ 4,756
施設整備等による収支	施設整備等収入計	0
	施設整備等支出計	0
	施設整備等資金収支差額②	0
その他の活動による収支	その他の活動収入計	12,375
	その他の活動支出計	4,983
	その他の活動資金収支差額③	7,392
予備費支出④		0
当期資金収支差額合計⑤(①+②+③+④)		2,636
前期末支払資金残高⑥		129,414
当期末支払資金残高⑦(⑤+⑥)		132,050

※うち102,588千円は、鈴木京子さんからの寄附金

※うち102,588千円は、鈴木京子さんからの寄附金

新しく評議員を選任しました

任期 平成28年7月1日～平成30年6月30日

評議員会は、予算、決算、事業計画及び事業報告、定款の変更、理事の選出などを議決する機関です。

この度、評議員の任期満了に伴い、地域や各種団体の代表である評議員35名を選任しました。

(社会福祉施設団体) 山下哲夫／上部博子／木村靜子／種田捷記／富澤康磨／窪田真佐子／米田千賀子／久保田涼子／新沼学／豊見坂三郎 (民生委員) 田畠基雄／田代研三／金野美智子／金野重男／及川正己／菊地重子／森田善介／齋藤富子／新沼幹子 (社会福祉事業) 知識経験者) 菊地啓悦／新沼勝寛／熊谷新二 (社会教

育関係) 西村文二／千葉工子／新沼智和 (地区公民館) 村上雄一／新沼秀人／佐藤榮 (商工・農漁業団体) 藤原重信／松田あき子／伊藤久直 (保健関係) 千葉タカ子／川西薰 (教育関係) 須藤壽弘／菊池貫二

* () は選出区分

評議員から一言



地域で社協が担う役割は大きくなっているので、しつかりと

住民の声を伝えていきたいです。
(山下評議員)



評議員は、社協のさまざまな事項を議決するだけではなく、社協で取り組んでいることを地域に広める役割も担つていると思っています。
(上部評議員)

でかけたいところへでかけよう！

福祉車両を貸出スタート

外出が困難な方の買い物や通院、行事参加や行楽機会の促進を図るため福祉車両 (日産キヤラバン) / 8人及び車いす使用者2人乗

をお貸します。
貸出期間は、原則4日以内で、利用料金は無料ですが、使用後に燃料を満タンに補給していただきます。

利用にあたっては、事前に申請が必要ですので、本会 (担当・菅原) へご連絡ください。申請は、貸出日の属する月の2カ月前から受け付けます。

大船渡市内に住所を有し、次のいずれかに該当する方1車いす等を使用しなけれ



簡単なリモコン操作で車いすに乗ったまま乗り降りすることができます

ば外出が困難な方

2 傷病等で外出が困難な方

2016 おおふなと ボランティアフェスティバルを開催

7月3日の当日は、小雨が降つたり止んだりと不安定な天候となりましたが、たくさんの方々が来場者がありました。

みんな友達コンサートは、祥風苑が手づくりの水玉スカート、百年の里がアロハシャツでそれぞれ合唱を披露し、ステージを彩りました。

さらにおはなしころりんによる絵本の読み聞かせやおおふなトンによるダンスで会場のチビッコたちも大喜び。

実行委員を中心に「ふれあい食堂」や「チャリティバザー」「ボランティア体験」などのブースを担当し、曇り空を吹き飛ばすくらいの声を張り上げ会場を盛り上げてくれました。



この日は、他市で大きなイベントがあり、出足が心配されましたが焼き鳥やおにぎり、どうもろこしなどは、お昼前に完売。盛況のうちにフェスティバルを閉じることができました。

なお、今回の売上金の一部は、熊本地震義援金として大船渡市共同募金委員会を通じ寄付いたします。

6月8日～7月7日までに義援金をお寄せいただいた方々（敬称略） 日頃市小学校児童会／大船渡市シルバー人材センター／田代研三／盛小学校JR C委員会／太平洋セメント（株）大船渡工場 大船渡東高校同窓会一同／吉浜小学校／（一社）大船渡市母子寡婦福祉協会／越喜来湾遊漁船組合一同／匿名（二名）

熊本地震義援金

森 利弘さん（74歳）

「東日本大震災の時に手伝つてもらったのだから今度は自分が」という思いで、5月18日～24日の期間、熊本市と益城町でボランティア活動をしてきました。被災者宅の片づけ、瓦礫等の撤去や引っ越しの手伝いなどをしたのですが、年配のひとり暮らし世帯での活動が多かったです。

津波も地震も災害は一緒。被災した当時のことを思うと、活動先で出会った方々の今が気になります。

ボランティア活動レポート

森 利弘さん（74歳）



熊本地震災害への支援のかたち

「東日本大震災の時に手伝つてもらったのだから今度は自分が」という思いで、5月18日～24日の期間、熊本市と益城町でボランティア活動をしてきました。被災者宅の片づけ、瓦礫等の撤去や引っ越しの手伝いなどをしたのですが、年配のひとり暮らし世帯での活動が多かったです。

津波も地震も災害は一緒。被災した当時のことを思うと、活動先で出会った方々の今が気になります。

*生きがい・健康づくり情報

水泳教室受講生募集

今年度2期目の水泳教室を開講します。希望者は、8月1日(月)から3日(水)までにY・Sセンターへ来所し、受講料(1,000円)を添えてお申込みください。(別途、プール利用料がかかります。)

水中散歩レッスン(定員45人)

○期間 8月23日～12月6日の毎週火曜日
(14回)

○時間 午前10時30分から午前11時30分

○内容 リズム体操やゲームを活用した体力づくり

アクア健康教室(定員45人)

○期間 8月24日～12月7日の毎週水曜日
(13回)

○時間 午前10時30分から午前11時30分

○内容 リズム体操やゲームを活用した体力づくり

フレッシュ水泳教室(定員30人)

○期間 8月25日～12月8日の毎週木曜日
(12回)

○時間 午後6時30分から午後7時30分

○内容 体力づくり泳力指導

さわやか水泳教室(定員①30人、②25人)

○期間 8月26日～12月9日の毎週金曜日
(14回)

○時間 ①午前9時30分から午前10時30分
②午前10時35分～午前11時35分

○内容 体力づくり泳力指導

児童水泳教室 * 小学2年生～(定員①35人、 ②25人)

○期間 8月27日～12月10日の毎週土曜日
(14回)

○時間 ①午前9時30分から午前10時30分
②午前10時30分～午前11時30分

○内容 水遊びを通した泳力指導



Y・Sセンター夏季特別開館

Y・Sセンターは、毎週月曜日が定例休館日ですが、8月第1月曜日から第3月曜日までの期間は休まずに開館します。(ただし、浴室を除く)特別開館の時間は、午前9時から午後5時までです。

○特別開館日 8月1日(月)、8日(月)、
15日(月)

「募集」「イベント」「お知らせ」など
暮らしに役立つ情報を
お届けします。

お知らせ
平成28年8月

申込み・ 大船渡市社会福祉協議会
お問合せ先 ☎0192(27)0001(代表)

*支えあいまちづくり事業情報

陽だまりサロン

ご高齢の方などが気軽に集まれるお茶のみの場です。お気軽にご参加ください。

陽だまりサロン日程(8月)

開催日	時間	会場
5日(金)	午前 10時 ～正午	吉浜地区拠点センター
9日(火)		暮石コミュニティセンター
19日(金)		下中井公民館
		日頃市地区公民館
23日(火)	午前10時 ～午後1時	猪川地区公民館
26日(金)	午前10時 ～正午	綾姫ホール

*子育て関連情報

おでかけひろば

子育て親子の交流の場です。いずれも午前10時から正午まで開設します。

おでかけひろば日程(8月)

開催日	会場
9日(火)	サポートセンター鷗
20日(土)	サポートセンターおたすけ
23日(火)	サポートセンターとみおか
24日(水)	カリタス大船渡
27日(土)	サポートセンターさんそん

『ハグモミ』ワークショップ

「ハグモミ」は、誰でも簡単にできるボディーケアです。ハグするようにモミモミしながらお話しましょう。直接会場へお越しください。

○日時 8月19日(金)午前10時30分～午前
11時30分

○会場 大船渡市Y・Sセンター(つどいの広場)

○講師 下川美幸さん(ハグモミインストラ
クター) ○参加費 無料

寄附受入の報告

4月～6月に次の方々からご寄附をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)

復興支援金 踊りと唄の新春チャリティーショー実行委員会／桶川市社会福祉協議会／医療法人勝久会／伊藤英樹／連合栃木わたらせ地域協議会／連合愛知豊田地域協議会

福祉基金 古水健吾／中村清喜／大船渡市茶道協会／七虹会／佐々木研

その他 菊地文雄(介護用ベッド)／ジャパンゴルフツアーチーム(軽自動車)

okirai summer2016 with めんこいテレビ

これからまちを以前よりももっといいものにしていくという強い誓いから、復興の担い手となる子どもや若手の人材を中心となり、地域を盛り上げるイベントを開催します。当日は、音楽フェスや縁日、めんこいテレビのアナウンサーによる読み聞かせなどを企画しています。

また、今年で5回目となる鎮魂と追悼を目的とした花火大会「LIGHT UP NIPPON(ライトアップニッポン)」も併催します。

詳細については、ライトアップニッポン大船渡実行委員会(090-4477-1350 担当:中野さん)へお問合せください。

○日時 8月11日(木)午前10時～午後9時
○主会場 三陸公民館

- 8月号課題 「祭り」
- 締め切り 8月5日(金)必着。
1人1句。(自信作をひとつ)
はがき使用。

- 投句先 立根町字下欠125-12
「Y・Sセンター」内
大船渡市社会福祉協議会
「ふくし川柳」係

- その他 作品によっては、
添削する場合もあります。

句のリズム感がとてもよく、作者の笑顔が見えるようだ。この句を詠んだ後、私も朝一番の茶を飲みたくなった。お茶は健康に良く、一日に何杯もお茶を飲む人は長生きをするという。私も心掛けたいと思う。

キッズ水泳教室受講生募集

5歳～小学1年生を対象にした教室を開催します。8月10日(水)から電話で申し込みを受け付けます。

○日時 8月28日(日)午前10時30分～午前11時30分

○定員 20名

○参加料 無料(ただし、プール利用料は自己負担。)

○担当 多田



*福祉人材センター情報

福祉のしごと相談

キャリア支援員が福祉の仕事や職場に就職を希望する方などの相談に応じます。

福祉のしごと相談(8月)

開催日	会 場	時 間
8日(月)	Y・Sセンター	午前9時～午後4時
22日(月)	Y・Sセンター	午前9時～午後4時
25日(木)	ハローワーク	午前10時～正午
29日(月)	Y・Sセンター	午前9時～午後4時

申込みは、岩手県福祉人材センター(担当:坂本さん ☎080-8201-0200)へ

「ふくし川柳」課題「雑詠」

富谷英雄選

投句数 13句

虫食い菜美味しかつたと虫が言う
捨てようと手にして浮かぶ物語
気持ちでは老いても女日差しよけ
老人も逆撫でされるカタカナ語
梅雨晴れに洗濯物も笑顔見せ
メニュー置き妻はいそいそ食事会
借り出され孫より先に走る祖父
親子にも兄弟にもある車間距離
新緑の朝の空気がエネルギー
『佳作』

立・千葉美於子
越・平田栄夫
大・吉田國子
末・滝田澄子
大・盛・保原勘二
吉・千葉元子
大・金山みどり
赤・金野トミ子

猪・村上達男



輝き人

なか の
中 野 けい
圭 さん (30歳)

震災を機に地元である大船渡へUターン。復興支援活動を経て、稼業である漁業を継ぐべく手ほどきを受けている。現在、大船渡青年会議所2016年度まちづくり委員会委員長。7月24日(日)に三陸町越喜来で「浪板海岸のうみびらき」を開催する。



いろんな人が 海にかかわるまちにしたい

● 海に入れない6年間

震災後、子どもたちが海に入れない環境が続いている。

子どもたちにとっての6年間は、おとなである私たちにとっての6年間とは違うと思うんです。

海のあるまちに生まれても、海に触れないままおとなになり、まちを離れてしまう子どもたちがいることに、ずっと危機感を感じていました。

遊びに、娘のテンションは上がる一方。親としても嬉しいと思いました。

● 一人前の漁師になりたい

我が家は、崎浜で代々漁業を生業としている家です。ホタテとワカメの養殖をしているのですが、早く一人前になるというのが、今一番の目標です。

また、綺麗な色が戻ってきたこのまちの海に、たくさんの人達が訪れるような事業もしていただきたいです。同じような思いをもつて漁業に携わっている方々もいますから、知恵や力を合せて展開したいと思います。いろんな人が海にかかわれるようそんなまちに出来たら素敵だなと思います。

● 海遊びの楽しさを

子供たちに

昨夏、当時2歳になる娘を浪板海岸に連れて行つた時のことです。初めての海での砂

● 漁業体験も企画

「うみびらき」では、小学生40名限定ではありますが、海岸清掃、海水浴、バーベキューのほか漁業体験も企画しています。

漁師の船に乗つて、漁業の仕事を体験してもらいます。

大船渡に生まれ育つても漁

業体験がある人はそう多くないと思います。漁業を含む水産業は、大船渡にとって主要産業の一つですから、このまちを支える仕事を楽しみながら体験してもらえればと思います。



今月の社協だよりの中に、妖精がひそんでいます。何人いるかさがしてみてね！